

くしろ自然再生解説員 News

Vol.6 2019年12月発行

くしろ自然再生解説員は、平成16年度から主に細岡展望台において、釧路湿原の特徴や釧路湿原自然再生事業などを解説するボランティア活動を行っており、2019年度で16年目になります。

■ 新規募集および解説員説明会の開催

4月に解説員の新規募集を行い、6月6日(木)に解説員及び解説希望者を対象に説明会の開催及び解説活動の実践を踏まえた現地見学会を行いました。

今年度は、新たに2名の方が加入され、合計15名が解説員になられ、活発な解説活動を行いました。



解説員説明会（午前の部）のようす



解説員説明会（午後の部）のようす
（細岡展望台において）

■ 解説活動について

今年度は6月から9月まで大観望での解説員活動を行いました。今年は328名の方が解説に耳を傾けていただきました。



6月7日の解説活動のようす



9月17日の解説活動のようす

今年度は、延べ26名の解説員が合計13回の解説活動を行っていただきました。解説員のみならず、大変お疲れ様でした。今後もよろしくお願いいたします。

■ 解説活動の報告から

開催日: 令和元年6月7日(金)
12:00~14:00

天気: 曇り

来訪者: 44名

(男性24名、女性20名、子供0名)

聴聞者: 6名

- 湿原の大きさに驚いていた。
- 観光客はタンチョウに興味があったようだ。

開催日: 令和元年7月3日(水) 9:45~12:10

天気: 快晴

来訪者: 165名(男性73名、女性86名、子供6名)

聴聞者: 51名

- 予定を変更して細岡展望台に立ち寄る方が多かった。
- 細岡展望台に、20年前に立ち寄った方や30年ぶりに訪れた方がいた。
- 納沙布岬や霧多布など10日間以上道内を巡る方から、解説について感謝された。

開催日: 令和元年9月25日(水) 12:30~14:30

天気: 大快晴

来訪者: 62名(男性34名、女性28名、子供0名)

聴聞者: 12名

- 観光客が到着早々喜びの歓声が上がり感激していた。
- 釧路湿原がTVで放映された影響を感じた。
- 阿寒の山もはっきりと見え、観光客が喜んでる姿が満足気だった。
- 湿原の持つ不思議な魅力を思い知らされた。



■ くしろ自然再生解説員懇談会の開催

12月18日(水)に解説活動の慰労を兼ねて、懇談会を行いました。

今年度の活動報告や来年度の活動計画を確認。意見交換会では、特に近年急増している外国人観光客への対応や、解説用の資料のさらなる改良について、活発な意見が交わされ、解説活動の向上に向け有意義な懇談会となりました。



懇談会のようす

■ 今後の活動について

2020年度は、4月に新規解説員の募集、5月から細岡展望台にて解説活動の実施を予定しています。引き続き解説活動のご協力をお願いします。

釧路開発建設部治水課では、釧路湿原の魅力や釧路湿原自然再生事業の取組について発信している「くしろ自然再生解説員」の活動を今後も支援していきます。

国土交通省
北海道開発局



釧路開発建設部治水課
〒085-8551 釧路市幸町10丁目3番地
TEL 0154-24-7250 治水課代表

くしろ自然再生解説員
【ホームページアドレス】
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/tisui/qgmend00000618p.html>